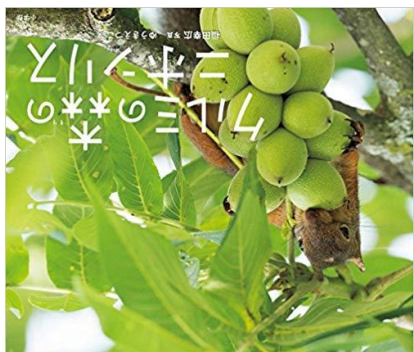


小学館

福田幸広／写真 ゆうきえつこ／文
K489『クルミの森のニホンリス』

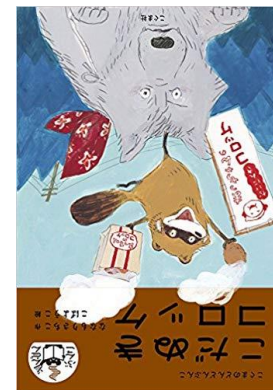


長野にあるクルミの森には、やせいのニホンリスがたくさんくらしています。夏や秋は、食べるものが少なくなる冬にむけて、えいとうたつぷりのクルミを地面にうめたり、木のあなにかくしたりします。冬には、赤ちゃんをうむのための巣を作ります。

こだぬきボソ吉はばけるのかへたで、いつもしかられきょうもしかられたボソ吉は、けいこからにけて、まるまってねむりました。すると、ボソ吉のせなかをコロツケと見まちがえたはらへこのオオオカミが、かぶりついてきたのです。

こまつ社

ななもりさちこ／作 こばようこ／絵
K913『こだぬきコロツケ』



えほん『はつめいだいすき』



ピップ・ジョーンズ／ぶん
サラ・オギルヴィー／え
福本友美子／やく
BL 出版

K913『ももともも』

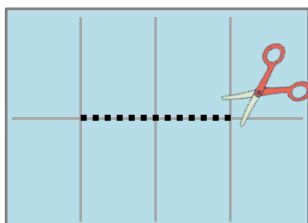


宮崎祥子／作
細井五月／絵
岩崎書店

イジーは、はつめいが大好きですがしっぱいばかり。けがをしたカラスにあたらしいはねをつくろうとしても、おもすぎてうまくいきません。そこで、いけの中やおふろばでぶひんをさがして、もういちどチャレンジすることにしました。

ある日、ももちゃんは、まるいバナナやしかくいりんごがあるふしぎなくだものやさんを見つけました。

ももちゃんは、ぶたのすがたをした小さなももを<こもも>と名づけて、だれにもないしょでペットにしようときめます。



紙を8つにおいて、半分にひろげてね。てん線のところに、ハサミで、きりこみをいれて、くみだてれば、本のかたちになるよ！

編集・発行 富山市立図書館

富山市西町5番1号

電話 076-461-3200

としょかんのホームページもみてね！

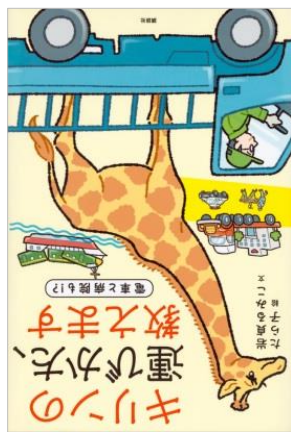


2018年
10月号



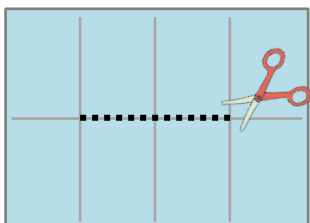
岩手で生まれたキリンのリンゴは、もうすぐ東京の動物園へお嫁に行きます。専用の輸送箱に入られて、トラックで約530kmを移動するのです。キリンを安全に運ぶためには、事前の準備が大切です。リンゴは、引っこしる前に何度も輸送箱に入る練習をしました。移動のとちゆうでにげたり、あばれたりするのをふせぐためです。

『キリンの運びかた、教えます』
 岩貞るみこ/文 たら子/絵
 講談社
 K680



平太は、古文書の中に引きずりこまれ、目をさますと江戸時代にいました。仲良くなつたお篤ちゃんという少女は、働いている宿でお客さんのふろしきをつみをぬすんだうたがいをかけられます。犯人は平太の描いたそっくりな人相書きのおかげでつかまりますが、オナヲをしとたん平太は現代にもどってしました。

K913 『大坂オナヲ草紙』
 谷口雅美/著 イシヤブアサ/画
 講談社



紙を8つにおいて、半分にひろげてね。てん線のところに、ハサミで、きりこみをいれて、くみたてれば、本のかたちになるよ！

編集・発行 富山市立図書館
 富山市西町5番1号
 電話 076-461-3200
 としょかんのホームページもみてね！

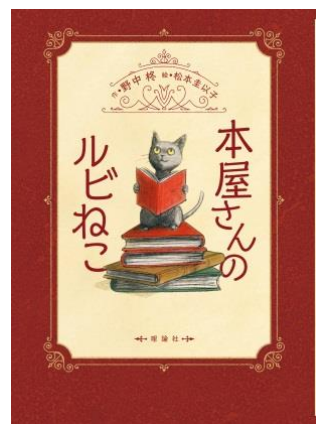
わ く わ く

本 だ な



2018年
 10月号

4 5 6 年



K913 『本屋さんのルビねこ』
 野中柊/作 松本圭以子/絵
 理論社

本屋さんのほこりからうまれた、ねずみほどの小さなねこ〈ルビ〉は、店長のモシモさんとくらしはじめます。ルビは魚屋のトラねこチップスと友だちになり、夜の海へさんぽに行くことにしました。海で流れ星を見たルビは、「毎朝ゆで卵たまごが食べられますように」「よい看板ねこかんぼんになれるように」と、いろいろな願いごとをします。